



広報

しらね

2018
11

No.164

火災ゼロに 町内各地で防火呼び掛け



- 特集 北海道・北東北の縄文遺跡群 — 2~3
- まちのできごとあれこれ — 4
- 行政のひろば — 5~7
- 保健情報 — 8~10
- 図書情報 — 11
- 町の財政 — 12~14
- お知らせ — 15~19

役場本庁舎と七戸支所周辺で10月15日、七戸町消防団（向中野勳団長）は秋の火災予防運動の一環として防火パレードを実施しました。七戸地区と天間林地区に分かれ、各地区の園児と一緒に、火の取り扱いには十分注意するよう町民に呼び掛けました。

特集 北海道・北東北の縄文遺跡群

～世界文化遺産登録を目指して～

縄文文化の特徴を数多く持つ「北海道・北東北の縄文遺跡群」について、ご紹介します。

【そもそも縄文時代はいつごろなの？】

縄文時代は、紀元前約13,000年から約300年
にかけ1万年以上の長い期間、日本列島で続い
た時代です。縄文人は狩猟・漁・採集を生活の
基盤とし、特有の文化を築き上げました。

縄文時代よりも前は「旧石器時代」と呼ばれ、
人々は移動を繰り返しながら、石槍などの道具
を使ってマンモスなどの大きな動物を狩って暮
らしていました。旧石器時代と縄文時代では、
使う道具や生活のスタイルが異なります。代表
的なものに土器の発明があります。縄文時代で

は土器が生活に登場したことにより、煮炊きができるようになり、食べられるものが増えました。一方で、土器は重く、移動生活には適さない道具でもありました。移動生活をしていた旧石器時代では見られない道具で、縄文時代の始まりを知るための重要な手掛かりとなっています。



▲ニツ森貝塚の復元^{たてあな}竪穴住居

【縄文時代ってどんな暮らし？】



▲貝塚の発掘の様子（2006年）

縄文時代は、決まった場所で生活する「定住」が始まり、縄文人は主に竪穴住居に暮らし、それが集まって「ムラ」をつくるようになりました。最初は小さな「ムラ」でしたが、温暖な気候になるに従い、だんだんと大きな「ムラ」がつくられるようになり、^{ほったてぼしら}掘立柱建物や食べ物をためる穴、貝塚、お墓、お祈りをする場所など、さまざまな施設がつくられた「ムラ」もあります。やがて、気候が寒くなると食べ物が十分に採れなくなり、大きな「ムラ」が減少していきました。この頃になると、^{さいし}祈りや祭祀を行ったと言われているストーンサークル、その時に使われる土偶や刀などの形をした石の道具が

増え、縄文人の精神や社が成熟したと考えられています。

縄文時代は、狩猟や採集、定住を基盤にしながらも、約1万年間の長い年月の中で人々の生活が多様に変化し、弥生時代に移っていきます。

【「北海道・北東北の縄文遺跡群」ってなんだろう？】

縄文時代の日本列島では、いくつかの地域的まとまりがあったことがわかっています。津軽海峡を挟んだ北海道と北東北は、同じデザインの土器や道具を使用していた1つの地域的まとまりでした。また、日本列島でいち早く土器が使用された地域でもあります。

縄文遺跡群は、①「定住」が開始された時期の遺跡、②「定住」が発展したことを示す遺跡、③当時の自然環境やなりわいの様子を示す貝塚、④環状列石や周堤墓などの祭祀や精神的活動の拠点となった「定住」の成熟を示す遺跡、⑤木製品など有機質のもの情報を良好に保存している低湿地遺跡など、縄文時代の始まりから終わりまでの特徴をよく表す17の遺跡で構成されています。各遺跡は丘陵地帯や海岸部、河川の近くなど、多様な地理的・自然的環境に立地しているため、陸・海・川などの資源を利用した様子や、環境に適応した縄文人の生活を知ることができます。約1万年の間に起こった自然環境などの変化の様子や、変わらずに継続して暮らしてきた様子などを17遺跡で説明できることから、縄文遺跡群の価値が評価され、国内推薦候補に選ばれました。各遺跡に行くとときに近い風景を眺めることができます。

今回は、縄文遺跡群のひとつ、「二ツ森貝塚の魅力」についてご紹介します。

世界遺産国内推薦候補決定報告会を行いました

七戸中央公民館で9月28日、国内推薦への気運を高めるために、「世界遺産国内推薦候補決定報告会」が行われました。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」および当町の二ツ森貝塚の価値や魅力、世界文化遺産登録に向けた今後の動きについて、世界遺産対策室の職員が説明を行いました。今後も町民の皆さまに、縄文遺跡群や二ツ森貝塚に興味・関心を持ってもらえるように説明会などの取り組みを続けていきますので、応援よろしくお願いします。



▲気運を高めた報告会

「(仮)二ツ森貝塚サポーター」募集

世界遺産対策室では、二ツ森貝塚に関するさまざまな活動や、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録に向けた取り組みなどをする「サポーター」を募集しています。「縄文や二ツ森貝塚のことがちょっと気になる」、「時間があるときに参加してもいいかも」など、興味のある方は気軽にご応募ください。

募集締切 平成31年3月29日(金)まで

申込方法 七戸町ウェブサイト (<http://www.town.shichinohe.lg.jp/>) または電話で「①名前／②住所／③性別／④生年月日／⑤電話番号／⑥メールアドレス(お持ちの方のみ)」をご連絡ください。

問合せ先 世界遺産対策室 ☎58-5530

山口愛来さんが消防長賞

中部上北広域事業組合消防本部で10月17日、児童防火作品表彰式が行われ、標語の部560点の応募の中から、山口愛来さん（城南小5年）の作品が消防長賞に選ばれました。

これからの季節は日増しに寒くなります。ちょっとした油断や不注意が火災につながりますので、火気などを使用する際は十分に注意しましょう。

児童防火作品【標語の部】消防長賞作品

コンセント まわりのホコリも 火事の元



▲消防長賞を受賞した山口愛来さん

迅速な防災対策するために

天間林中学校で9月25日、中部上北総合防災訓練が行われ、消防署員や消防団員、町民ら約400人が参加しました。訓練は震度6強の地震から、建物火災や中野川の氾濫などの二次災害が発生したことを想定して行われました。

町内の園児や一般客も観覧に訪れ、防災ヘリによるつり上げ救助やドローンによる被害状況情報収集訓練などに歓声を上げていました。また、七戸町赤十字奉仕団と陸上自衛隊による炊き出し訓練で調理したカレーライスが振る舞われました。



▲中野川の氾濫を想定した土のう積み訓練

叙勲おめでとうございます

瑞宝双光章

坪 俊明さん

(61歳/後平)



防衛功労（元2等陸佐）

瑞宝単光章

花松 正夫さん

(70歳/十役野)



消防功労（元中部上北広域事業組合消防指令長）

善意ありがとうございます

10月11日(木)

上十三電気工事協同組合（新川剛理事長）



荒熊内地区に防犯灯2基を寄贈していただきました。

10月17日(水)

（公社）中部上北広域シルバー人材センター（新谷勝弘理事長）



全国シルバー人材センターの「シルバーの日」の一環として、天間林老人福祉センター周辺の環境整備活動をしていただきました。



私たちの生活の中にはたくさんの消費トラブルの種が潜んでいます。困ったときは、**和田市消費生活センター（☎51-6757）**または**青森県消費生活センター（☎017-722-3343）**にご相談ください。

トラブル例1 知らない間に定期購入になっていた



テレビショッピングで健康食品を購入し商品が届いた。1か月後、頼んでいないのに同じ商品が届き、よく確認すると「定期お届けコース」になっていた。これ以上は要らないので返品し、定期購入を解約したい。(80代女性)

☆アドバイス

テレビショッピングなどの通信販売ではクーリング・オフ制度がありません。テレビショッピングは情報の表示時間が限られているため、契約内容や解約条件を見逃さないようにしましょう。電話で注文するときはオペレーターの話をしっかり聞いて、説明が分からない場合は自分から確認し、納得してから注文しましょう。

トラブル例2 持病の話題に乗せられて家庭用電気治療器具の訪問販売

「どこか体に悪いところはないか」という電話があり、「腰が悪い」と伝えたところ、「もみ方の指導に行く」と言われ、数日後に男性が自宅に来た。6時間にわたる電気治療器の体験などで断れず、38万円の契約してしまった。「1週間では効果がないので10日間を使用するように」と言われたが、クーリング・オフしたい。(80代女性)



☆アドバイス

商品を販売するという目的を隠して、電話で健康に関する話題を持ち掛けたり、健康相談や治療器具を試させたりしながら近づいてくる事業者があるので注意が必要です。電話がきた時点で、商品販売を目的としていないかを確認し、必要がなければ商品の購入、自宅への来訪をきっぱり断りましょう。断れずに契約してしまった場合でも、契約書面を受け取った日から8日以内または契約書面が渡されていないときは、クーリング・オフができます。

トラブル例3 思いがけない高額請求 チラシを見て頼んだ廃品回収



- ①チラシを見て廃品回収を事業者へ依頼した。チラシには「廃品回収代金が8万円」と書かれていたが、実際は47万円請求され支払った。(80代男性)
- ②不用品の処分をしてもらおうと、投げ込みチラシの事業者へ電話をすると「費用は3万円くらい」と言われたが、来訪すると30万円を提示された。高いと思ったが仕方なく支払った。(60代女性)

☆アドバイス

投げ込みチラシなどを見て事業者へ廃品回収を依頼する場合、チラシに記載されている金額で契約できるとは限りません。契約時や作業開始前に追加料金がないか確認しましょう。事前に複数の事業者から見積もりを取り、料金だけでなく作業内容も比較検討しましょう。作業時は家族や周りの人に立ち会ってもらうことも大切です。

国民年金からのお知らせ

11月30日は「年金の日」です。年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」を利用すると、年金記録の確認や将来の年金受給額を試算することができます。詳しくは日本年金機構 (<https://www.nenkin.go.jp/>) または青森年金事務所へお問い合わせください。

○問合せ先 青森年金事務所 ☎017-734-7495

七戸町まちづくり基本条例に係る意見公募の結果について

7月1日(日)から30日(月)まで、七戸町まちづくり基本条例に対する意見を公募した結果、意見の提出はありませんでした。意見公募時の条例案と制定した条例に異なる部分がありますので、詳しくは七戸町ウェブサイト (<http://www.town.shichinohe.lg.jp/>) をご確認ください。

七戸町まちづくり基本条例は平成31年4月1日から施行されます。同条例は、七戸町の最高規範であり、町民が主権者であることを明確にし、町議会や町長などの情報公開、町民の参加と協働を基本としたまちづくりによって、町民が住み続けたい、住んでみたいと思う七戸町をつくることを定めています。今後町では、条例の施行に向け、町民の理解を深めるため、説明会や広報などで内容をお伝えしていきます。

○問合せ先 企画調整課 ☎68-2940

公有財産について

七戸町が所有する不動産（土地・建物）について、次に示す最低売払価格により一般競争入札を行います。

入札物件

物件番号	第1号		第2号	第3号	第4号
最低売払価格	10,020,000円		3,204,178円	3,026,869円	3,308,149円
所在地	道ノ上52-3の内	道ノ上150-2の内	館野32-174	館野32-175	館野32-176
土	登記地目	学校用地	原野	宅地	宅地
	地積	1,564㎡	574㎡	262.53㎡	264.24㎡
地	用途地域	なし	なし	第一種中高層住居専用地域	第一種中高層住居専用地域
	建ぺい率	なし	なし	60%	60%
	容積率	なし	なし	200%	200%
建 物	用途	柔剣道場	部室	物件番号第2号から第4号は、現状のまま引き渡しますので現地をご確認ください。 また、物件番号第1号の建物内を確認したい場合は、財政課にお問い合わせください。各物件の詳細については、物件調書をご確認ください。	
	構造	木造平屋建	木造平屋建		
	床面積	661㎡	77㎡		
	竣工	昭和63年	不明		

入札・開札の日程 11月26日(月) 13:30
場所 七戸町役場本庁舎 2階 第1・2会議室

入札参加方法 財政課または七戸町ウェブサイト (<http://www.town.shichinohe.lg.jp/>) で参加資格をご確認のうえ、入札参加申請書に必要事項を記入し、11月19日(月)正午までに財政課へご提出ください。※郵送不可

物件調書の縦覧期間 11月22日(木)まで ※(土)・(日)を除く
場所 七戸町役場本庁舎 財政課

○問合せ先 財政課 ☎68-2117

建設課からのお知らせ

住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進するうえで必要となる基礎資料を得ることを目的に、全国で住生活総合調査が行われます。10月に実施された住宅・土地統計調査で回答した世帯の中から一部を選び、全国で約12万世帯を対象に行います。11月下旬に郵送で調査票を配布しますので、ご協力をお願いします。

○問合せ先 建設課 ☎62-6244

いつでもどこでもスマホで申告！

平成31年1月から国税庁ウェブサイト (<https://www.nta.go.jp/>) で、スマートフォンから所得税の確定申告書を作成できるようになります。申請時に必要なIDとパスワードを発行しますので、十和田税務署（平日9:00～17:00）にお越しください。また、下記の会場でも受付していますので、この機会にぜひお越しください。

三沢会場：三沢市役所税務課	11月27日(火)	10:00～16:00
六ヶ所会場：六ヶ所村役場税務課	11月29日(木)	10:00～16:00

○問合せ先 十和田税務署 個人課税第一部門 ☎23-3153

年末調整および消費税軽減税率制度に関する説明会

年末調整および消費税軽減税率制度に係る説明会を下記の日程により開催しますので、事業所に送付される説明会資料を持参のうえ、いずれかの会場へお越しください。また、会場の駐車場は利用台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。個人事業者の青色申告決算説明会（年末調整の説明も含む）は別途開催します。

日にち	時 間	会 場
11月13日(火)	13:30～ 年末調整関係事務	三沢市国際交流教育センター (三沢市大字三沢字園沢230-1)
	15:10～ 消費税軽減税率制度	
11月14日(水)	13:30～ 年末調整関係事務	野辺地町中央公民館 (上北郡野辺地町字野辺地1-15)
	15:10～ 消費税軽減税率制度	
11月15日(木)	13:30～ 年末調整関係事務	東北町コミュニティセンター (上北郡東北町字塔ノ沢山1-94)
	15:10～ 消費税軽減税率制度	
11月16日(金)	13:30～ 年末調整関係事務	十和田市民文化センター (十和田市西三番町2-1)
	15:10～ 消費税軽減税率制度	

○問合せ先 十和田税務署 法人課税第一部門 ☎23-3151

※自動音声のメッセージに従い「2番」を選択してください。

インフルエンザを予防しましょう！

秋から冬にかけてインフルエンザの流行シーズンです。予防の基本は、「手洗い」「うがい」です。ウイルスを体内に侵入させないために、マスクの着用や湿度を保つことを心掛けましょう。

保健だより

健康福祉課 ☎68-4631

高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

- 期 間** 平成31年1月31日(休)まで
場 所 通知書をご確認ください
対 象 者 ①65歳以上の町民（昭和28年10月31日以前生まれ）
 ②心臓・腎臓・呼吸器機能・免疫機能のいずれかに障害のある60歳以上65歳未満の方で、障害者手帳1級をお持ちの方
 ※対象者には、10月下旬に通知書を郵送しています。
費 用 無料
持 ち 物 予診票（通知書に同封）、健康手帳



総合健診のお知らせ

12月に天間林保健センターで、今年度最後の健診を実施します。希望する方は健康福祉課（☎68-4631）へお申し込みください。

場所	日にち	特定健診	がん検診（胃・肺・大腸）	がん検診（乳・子宮頸）
天間林保健センター	12月7日(金)	○	○	○
	12月8日(土)	×	×	○

上十三保健所健康相談等日程

事前予約をして、受付時間を守ってご利用ください。

〈場 所〉 上十三保健所 〈問合せ先〉 ☎23-4261

日にち	種 別	受付時間	対象など
11月13日(火)	B型およびC型肝炎検査	13:00~13:30	県内市町村に住所を有し、過去に検査を受けたことがない希望者
11月20日(火)	H I V(エイズ)に関する相談	13:30~14:30	
11月15日(木)	女性健康相談	10:00~10:30	精神・神経・飲酒などの相談がある方
11月21日(水)	精神保健福祉相談	13:00~14:00	思春期から更年期までの女性
11月28日(水)	療育相談	継続 9:30~10:30	乳幼児の発達が心配な方
		新規 10:30~11:00	

* H I V検査の結果は、当日お知らせします。また、B型・C型肝炎検査の結果は、約2週間かかります。

し ち の へ
健康フェア
開催します！

普段体験することができないユニークな健康測定ができますので、ご家族・ご友人お誘い合わせのうえ気軽にお越しください。

日 時 11月4日(日) 10:00~14:30

場 所 柏葉館

内 容 高精度体成分測定や血管年齢測定など

問合せ先 健康福祉課 ☎68-4631

ぶらっとなんでも相談会@

弁護士、保健師、精神保健福祉士が、家族問題や労働問題、健康相談など日ごろの悩み事をお聞きします。気軽にご相談ください。

- 日時・場所 ①11月 4日(日) 13:00~15:00 みさわ健康フェア (三沢市総合福祉センター)
 ②11月18日(日) 9:30~12:00 まちなか健康相談 (十和田市市民交流プラザ・タワーレ)
 ③12月 2日(日) 10:00~12:00 しちのへ健康フェア (七戸町天間林保健センター)

問合せ先 青森りんごの会 (青森多重債務等被害をなくす会) ☎080-6057-3792

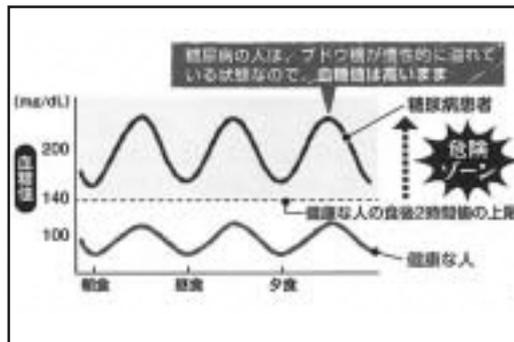
ストップ! 糖尿病 No.1

11月12日(月)~18日(日)は糖尿病予防週間
 (11月14日(水)は世界糖尿病デー)

厚生労働省によると、20歳以上のおよそ4人に1人が糖尿病・糖尿病疑いになっています。自分自身や家族の「健幸」のために、糖尿病に関する正しい知識を身に付けましょう。

糖尿病とは?

膵臓でつくられるインスリンという血糖を下げるホルモンの分泌が悪いまたはインスリンが作用しにくく、血糖値が上昇している状態です。初期は自覚症状がありませんが、血糖値が高い状態が続くと、血管を傷つけ、血流の流れが悪くなり細胞や臓器に障害が起こります。



次号は、「糖尿病の合併症」についてご紹介します。

認知症って? / vol.6

認知症は「脳の病気」です。認知症の症状のうち、本号では「感情表現の変化など」についてご紹介します。

認知症になるとその場の状況が読めなくなり、言葉の意味を履き違えてしまうことがあります。

例えば、「そんなバカな!」という言葉に対して、自分が「バカ」と言われたと思い怒ってしまいます。

このように認知症の方は、記憶障害、見当識障害、理解・判断の障害、実行機能障害の症状があるため、周囲の状況などを理解できず、思いがけない感情を示すことがあります。そのため、周囲の方々が認知症の方の行動と特徴を理解し、接してあげることが大切です。

次号は、「行動・心理症状 (BPSD) とその支援」についてご紹介します。

問合せ先 七戸町地域包括支援センター ☎68-3500

地域のお宝を紹介します

通いの場に行くようになると、「次も参加しよう」と互いに声を掛け合うようになります。楽しみが増えるだけでなく、閉じこもり予防となり、気に掛け合う関係が生まれます。例えば、連絡しないで休むと心配になり、連絡したり、家に訪ねたりします。通いの場は、立派な安否確認や見守り活動になっています。

これからも広報で、生活支援コーディネーターが紹介していきますので、地域のお宝情報をお寄せください。

月1回の楽しみ 地域での集まり場 中野地区 「中野もえっこの会」

中野コミュニティセンターで月1回、ラジオ体操や輪投げなどのレクリエーション、手作りの昼食を楽しく食べています。また、困り事などを相談し合う場にもなっており、毎月の楽しみの1つとなっています。



運動で元気に 会話で楽しく、ホールインワン 七戸地区「グラウンドゴルフ」

七戸運動公園で毎週月曜日から金曜日の午前中、七戸グラウンドゴルフ協会は、会話しながらグラウンドゴルフを楽しんでいます。外で日光を浴びながら運動するためすがすがしく、心も体もすっきりします。次のホールに向かったり、球を追いかけて早めに歩いたりすることで、自然に運動量が多くなり、足腰が強くなっています。



問合せ先 七戸町地域包括支援センター ☎68-3500

11月は

～夜間の交通事故防止のため「反射材」を着用しましょう～

いきいきシルバー交通安全強調月間

11月1日(木)～11月30日(金)

これからの時期は日没が早く、夕暮れから夜間にかけて高齢者の交通事故が多発する傾向にあります。夕暮れ時や夜間には、運転者から目に付きやすい明るい色の服装をし、反射材を身に付けましょう。運転に不安のある方は、警察署などの運転適性相談窓口へ気軽にお越しください。

車を運転するときはライトを早めに点灯し、スピードを控えめにするなど、ゆとりと思いやりの心を持った運転を心掛けましょう。

運動の重点

1. 高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
2. 高齢者の交通安全に関する県民の意識啓発



新着図書情報

■11月の休館日…3(土)、22(木)、23(金)
 ■問合せ先…七戸中央図書館 ☎62-2119
 七戸中央公民館図書室 ☎68-2920
 蔵書検索【<http://www.town.shichinohe.lg.jp>】

【中央図書館】

一緒にお墓に入ろう



／江上剛(著)
 大手銀行の執行役員にまで上り詰めた大谷俊哉。実家の母が死んだが、妻は田舎の墓に入りたくないと言い出す。俊哉は愛人の麗子に「一緒に墓に入ってくれ」と勢いで言ってしまう。順風満帆だったエリート人生が狂いはじめ…。

だいじょうぶだよ、モリス



／カール=ヨハン・エリオン(著)・中田敦彦(訳)
 引越しをし、新しい保育園に行くことになったモリス。新しい環境への不安、さみしい気持ちにモリスは…。1週間の物語に、子どもも大人も困りがちな場面を網羅し、それを解決する言葉がけを具体例を挙げて解説します。

すきま地蔵



／室井滋(文)・長谷川義史(絵)
 ビルの隙間から出られなくなったお地蔵さん一家に、おつかいを頼まれたボク。赤ん坊にヨダシかけを届けたら、次はスーパーのレジのおばさんにお花を届けて…。ボクは困っている人を助けるために、東西南北の町へ行く!

【中央公民館図書室】

天使が住みたい冷蔵庫・悪魔が住んじゃう冷蔵庫



／番場智子(著)
 冷蔵庫はあなたの心の中を表しています。キレイにするだけで、心も体も健康に！冷蔵庫片付け術から、幸せが舞い込む冷蔵庫にするコツ、冷蔵庫一掃しシピまでをイラストや写真を交えて楽しく紹介します。

プーと大人になった僕



／エリザベス・ルドニック(作)・しづやまさこ(訳)
 大人になってロンドンで働くクリストファー・ロビンのもとに、少年時代の友達、くまのプーが現れた。懐かしい100エーカーの森)に行き、かつての仲間たちとの新たな冒険が始まる。

けんかはやめやさ〜い



／わたなべあや(絵)・きだにやすのり(文)
 れんこんちゃんたち、ドーナツが欲しくて、ぷんぷんぷん！けんかはやめやさ〜い。2人で仲良く分けたら、にこにこにっこり、仲直り！「貸して」「はんぶんこ」など、友達と仲良く遊べる言葉を伝える絵本。

文芸欄

《俳句》

紅葉せる城無き公園散策す
小林凡石

おむすびを広げる園児花野風
川村亜輝子

竜神の守る社や紅葉燃ゆ
高田美津子

師の句碑を囲み色づく草紅葉
駒ヶ嶺峯

天狗様のっしのっしと秋祭
新田純治

種明かしする手品師の秋うらら
森野弘美

披露宴着物の裾の紅葉かな
天間スエ

《川柳》「うっとり」

望遠鏡うっつりのぞく星座群
正十四

花々にうっとり散歩の足を止め
花子

こおろぎの歌にうっとり聞き惚れる
布実

《短歌》

七戸群青短歌会

蜻蛉やバツタを遊ばせ稔り田の
稲穂は垂れて夕日に染まる
市ノ渡つま子

ハツとしてカーテンの紐に目をこらす
地震よる揺れに過敏になりて
大串靖子

穀物は必要な糧 生きるため
五穀豊穡ドンコヤレドンコヤレ
小原璋子

台風の爪痕あまりに大きくて
これしかできず救援箱に
内山涼子

てんまはやし短歌会
みどりごに乳ふくませて娘は夜半の
窓の月から安らぎもらふ
原信子

めでたくもいとお名前ね旗子さん
陛下と同じ生まれ日とやら
佐藤悠一

鳥の声聞きつつ草をとる日頃
つつがなく老いゆくそれでよし
高田洋子

吹きあれしゆふべの風に散り紛ふ
淡きピンクの萩の花びら
疍崎アイ子

平成29年度 決算報告

平成29年度の七戸町の一般会計と特別会計の決算が9月定例議会で承認されました。決算は私たちが納めた税金や、国・県からの交付金がどのように使われ、どのように生活に活かされているかを表したものです。一般会計を中心にお知らせします。また、平成29年度七戸町歳入歳出決算書は、中央公民館図書室および七戸中央図書館で閲覧できます。

一般会計歳入	101億3,896万円
歳出	100億1,613万円
特別会計歳入	60億6,050万円
歳出	58億4,428万円

歳入計	161億9,946万円
歳出計	158億6,041万円

※歳入と歳出の差額は、翌年度繰越金および基金積立金等に計上されます。

平成29年度決算額対前年度比較表

区 分	平成29年度歳入	前年度増減額	平成29年度歳出	前年度増減額	
一 般 会 計	101億3,896万円	△6億 867万円	100億1,613万円	△5億3,752万円	
特 別 会 計	国民健康保険	23億1,934万円	△9,680万円	23億 63万円	△1億 442万円
	後期高齢者医療	3億8,176万円	2,059万円	3億8,088万円	1,988万円
	介護保険	25億1,554万円	1億1,915万円	24億 85万円	7,766万円
	介護サービス	555万円	△158万円	426万円	△213万円
	霊園事業	257万円	15万円	255万円	19万円
	公共下水道	4億3,111万円	2,497万円	4億3,081万円	2,504万円
	農業集落排水事業	6,517万円	179万円	6,501万円	175万円
	水道事業	3億3,946万円	△823万円	2億5,929万円	△2,093万円
合 計	161億9,946万円	△5億4,863万円	158億6,041万円	△5億4,048万円	

【歳入用語の説明】

- 町 税→皆さんが町に納める税金
- 地方交付税→所得税など国が徴収した税金の中から、地方公共団体の財政状況に応じて交付されるお金
- 町 債→町が行う建設事業などの財源に充てるための借金
- 国庫支出金→町が行う特定の事業の財源として、国から町に交付されるお金

【歳出用語の説明】

- 公債費→町債を返済するために支払うお金
- 総務費→町の総括的な事務に使うお金
- 民生費→主に福祉関係に使うお金
- 衛生費→保健施設・ごみ処理など安全で衛生的な生活のために使うお金
- 教育費→幼稚園・学校の管理や公民館など教育全般の事務や事業に使うお金
- 土木費→道路や公園など公的施設に使うお金

財調とは……『財政調整基金』の略

財政調整基金積立金とも言われ、地方公共団体における年度間の財源の不均衡を調整するための積立金

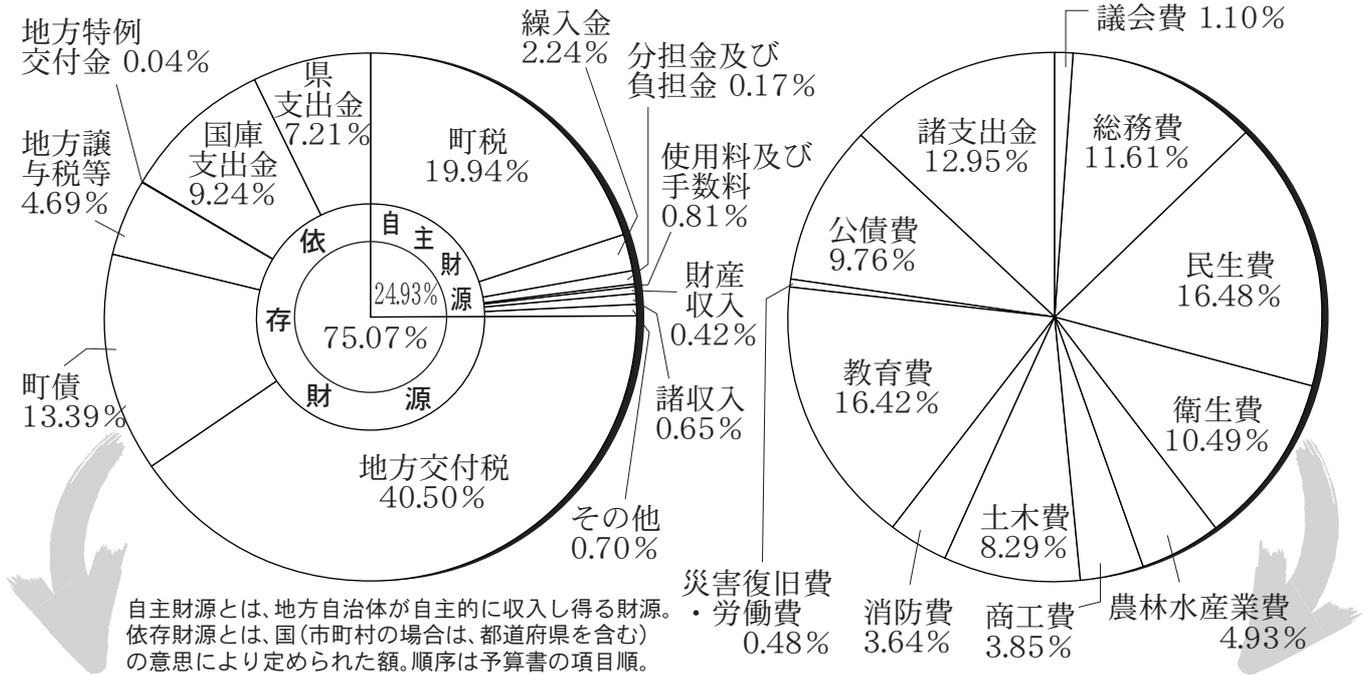
減債とは……『減債基金』の略

公債費対策として、公債費の償還を計画的に行うための資金を積み立てる目的で設けられる基金

歳入

一般会計

歳出



歳 入			
項 目	収 入 額	前年対比	
自主財源	町 税	20億2,141万円	2.8%
	繰 入 金	2億2,689万円	△ 28.1%
	分担金及び負担金	1,703万円	△ 3.7%
	使用料及び手数料	8,206万円	1.9%
	財 産 収 入	4,277万円	2.2%
	諸 収 入	6,591万円	23.3%
	そ の 他	7,137万円	70.6%
依存財源	地方交付税	41億 642万円	△ 2.6%
	町 債	13億5,740万円	△ 7.3%
	地方譲与税等	4億7,552万円	4.2%
	地方特例交付金	446万円	28.9%
	国庫支出金	9億3,725万円	△ 30.6%
県支出金	7億3,047万円	△ 1.6%	
合 計	101億3,896万円	△ 5.7%	

歳 出			
項 目	支 出 額	前年対比	
議 会 費	1億1,016万円	2.6%	
総 務 費	11億6,256万円	6.0%	
民 生 費	16億5,086万円	1.3%	
衛 生 費	10億5,016万円	6.0%	
農 林 水 産 業 費	4億9,331万円	△ 7.2%	
商 工 費	3億8,549万円	90.7%	
土 木 費	8億3,073万円	12.5%	
消 防 費	3億6,508万円	△ 13.5%	
教 育 費	16億4,451万円	△ 35.6%	
災害復旧費・労働費	4,833万円	△ 13.2%	
公 債 費	9億7,792万円	△ 9.8%	
諸 支 出 金	12億9,702万円	13.5%	
合 計	100億1,613万円	△ 5.1%	

平成29年度末地方債残高

	地方債残高	前年度増減額
一 般 会 計	83億4,653万円	4億2,003万円
下 水 道 会 計	26億8,946万円	△2億1,575万円
水 道 会 計	12億9,715万円	△233万円
合 計	123億3,314万円	2億 195万円

※上記には、支払予定利子は含んでいない。

平成29年度末基金積立金

	積立金	前年度増減額
財 調 + 減 債	8億6,852万円	△1億1,814万円
特 定 目 的 基 金	14億9,259万円	1億5,774万円
合 計	23億6,111万円	3,960万円

広域行政への負担金

中部上北広域事業組合	負 担 額	前年対比
議 会 費	441万円	△ 1.3%
総 務 費	4,447万円	0.0%
消 防 本 部	4億2,086万円	△ 7.8%
清掃センター・衛生センター・最終処分場	3億4,381万円	2.6%
七 戸 病 院	4億8,362万円	11.0%
学 校 給 食 セ ン タ ー	5億4,936万円	670.0%
教 育 総 務 費	4,015万円	17.1%
火 葬 場	484万円	△ 6.6%
畜 産 費 (放牧場)	118万円	1.7%
下 水 道 管 理 セ ン タ ー	3,083万円	5.0%
合 計	19億2,353万円	35.7%
その他の広域行政	負 担 額	前年対比
上北地方教育・福祉事務組合	3,194万円	1.5%
十和田地区食肉処理事務組合	153万円	△ 78.3%
青森県後期高齢者医療広域連合	705万円	0.0%
合 計	4,052万円	△ 11.1%

各指標

標準財政規模	64億9,510万円	地方自治体の標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源(使途が特定されていないお金)の規模。
財政力指数	0.34	町の需要に対する町税等の割合を示し、1に近いほど、財政力が強いと言えます。
経常収支比率	90.3%	財政の弾力性を示すものです。70%程度が望ましいと言われています。
実質公債費比率	5.4%	標準財政規模に対する公債費などの割合。18%を越えると、起債を発行しにくくなります(3年平均)。

普通交付税+臨時財政対策債の推移

年度	交付額	対前年度比
H20	44億8,840万円	0.4%
H21	48億 992万円	7.2%
H22	51億7,685万円	7.6%
H23	47億9,747万円	△ 7.3%
H24	44億1,385万円	△ 8.0%
H25	42億9,555万円	△ 2.7%
H26	41億9,856万円	△ 2.3%
H27	40億2,869万円	△ 4.0%
H28	40億 418万円	△ 0.6%
H29	39億5,602万円	△ 1.2%

主な使いみち

【都市基盤の整備】

- ・道路、橋梁関係経費に 7億 592万円
- ・災害の復旧に 4,729万円
- ・下水道整備に 3億8,191万円
- ・荒熊内地区開発計画に 1,355万円

【産業の振興】

- ・商工振興などに 2,380万円
- ・観光振興費に 2億5,495万円
うち道路・観光館建設事業に 1億4,182万円
- ・駅周辺施設維持管理に 1,147万円
- ・観光交流センターに 2,675万円

【農林業の振興】

- ・農業振興に 6,122万円
うち畑作振興事業に 3,118万円
- ・ローズカントリーに 2,318万円
- ・畜産事業に 1,089万円
- ・農業体験交流事業に 409万円
- ・林業費に 269万円

【地域振興】

- ・地域おこし事業に 2,097万円

【健康・福祉の充実】

- ・障害者の福祉に 4億6,211万円
- ・福祉センター管理費に 6,197万円
- ・認定こども園等運営費に 5億5,799万円
- ・児童館の運営に 1,138万円
- ・子どもの医療費助成に 4,415万円
- ・放課後児童対策に 4,736万円
- ・公立七戸病院の運営に 4億8,362万円
- ・予防接種に 3,626万円
- ・母子保健費に 1,142万円
- ・健康増進費に 6,877万円

【生活環境の向上】

- ・防災対策に 1,616万円
- ・交通安全対策に 1,916万円
- ・清掃センターおよび最終処分場の負担に 2億7,719万円
- ・衛生センターの負担に 6,662万円
- ・合併処理浄化槽の設置補助に 1,005万円
- ・住宅新築リフォーム支援に 1,155万円
- ・消防費に 3億6,850万円
- ・コミュニティバスの運行に 4,315万円

【教育・文化の充実】

- ・特別支援員配置事業に 1,707万円
- ・生活相談員配置事業に 412万円
- ・町費臨時教員配置事業に 2,120万円
- ・スクールソーシャルワーカー配置事業に 242万円
- ・小学校費に 3億6,456万円
うち校舎等改修工事費に 2億5,908万円
うち給食費援助事業に 3,178万円
- ・中学校費に 9,076万円
うち校舎等改修工事費に 939万円
うち給食費援助事業に 1,756万円
- ・幼稚園費に 458万円
- ・外国語指導助手招致に 763万円
- ・中央公民館運営費に 1,958万円
- ・南公民館運営費に 911万円
- ・中央図書館運営費に 226万円
- ・美術館の運営などに 2,647万円
- ・文化財保護関係経費に 5,902万円
- ・スポーツ振興費に 860万円
- ・体育施設の維持費に 5,133万円
- ・中央公園の維持費に 4,461万円

町民1人あたりにすると…

負担した町税	127,098円
町民税	37,922円
固定資産税	78,235円
たばこ税	7,512円
軽自動車税	3,429円
計	127,098円

使ったお金 (629,788円の内訳)

議会費  6,927円	総務費  73,099円	民生費  103,802円	衛生費  66,031円
農林水産業費  31,018円	商工費  24,239円	土木費  52,234円	消防費  22,955円
教育費  103,402円	公債費  61,489円	災害復旧費・労働費  3,039円	その他 81,553円

上記の数字は、平成30年4月1日現在の人口(15,904人)から算出しています。

イベント情報

「喜びの歌」を歌う会

八戸チェンバーアンサンブル（八戸市フィル木管五重奏）による演奏が披露されます。入場無料ですので、ぜひお越しください。

日時 12月16日(日) 13:00～15:00
 場所 七戸南公民館集会場
 問合せ先 七戸町手をつなぐ育成会 阿部 ☎62-3485

町民大学講座『知っておきたい！成年後見制度』

成年後見制度は、認知症などにより判断能力が十分でない方の権利を守り、支援する制度です。高齢化に伴う認知症高齢者の増加により、需要が高まることが見込まれる成年後見制度について学びます。自身やご家族の将来に備えて成年後見制度を理解したい方など、誰でも参加できますので気軽にお越しください。

日時 12月13日(木) 13:30～15:00
 場所 七戸中央公民館 大ホール
 講師 (一社) 田中権利擁護支援事務所
 代表理事 田中宏幸さん
 受講料 無料
 問合せ先 生涯学習課 ☎62-9702

「第22回 “とっておきの話” 懇話会」の開催について

七戸町の“歴史”と“人”の中に眠っている、知的にして楽しい“とっておきの話”第22回目です。町の新たな魅力が発見できると好評です。ぜひご来場ください。

日時 11月25日(日) 13:30～
 場所 七戸南公民館 集会室
 演題 各演題約30分
 ① 袋町の権現様について 蓼内 國男 さん
 ② 盛善さんの蔵のお宝？ 向中野政男 さん
 主催 “とっておきの話” 懇話会
 後援・問合せ先 七戸中央図書館 ☎62-2119

青森県合同移住フェア開催

七戸町をはじめとする青森県内の自治体が、移住に関する仕事や住まいの相談会を開催します。Uターン者によるゲストトークや特産品のプレゼントもありますので、首都圏在住の家族や友人へご紹介ください。

日時 11月18日(日) 16:30～19:30
 場所 東京交通会館8階
 (東京都千代田区有楽町2-10-1)
 参加費 無料(予約不要)
 問合せ先 地域おこし総合戦略課 ☎68-2422

七戸町民スポーツレクリエーション祭 ～第6回スポーツギネスチャレンジ！N七戸～

幼児からお年寄りまで幅広い年代が参加できる競技となっておりますので気軽にご参加ください。

日時 11月25日(日) 開会式 8:30～
 場所 七戸中央公園「屋内スポーツセンター」
 競技内容 ①スリッパ飛ばし/②5人10脚走/③軽スポーツリレー/④スピードガンコンテスト/⑤ボールころがりリレー
 ※年齢・性別・人数により区分あり
 申込方法 分館・町内会・スポーツ少年団からお申し込みください。その他の団体または個人でのお申し込みは、生涯学習課へ電話でご連絡ください。
 参加費 無料
 申込締切 11月12日(月)
 問合せ先 七戸町スポーツ推進委員協議会事務局(生涯学習課内) ☎62-9702

絵馬コン

(株)七戸物産協会と七戸町若者移住促進事業実行委員会がバイキングを楽しみながらの婚活イベントを開催します。

日時 12月1日(土) 18:30～21:00 (受付 18:00～)
 場所 道の駅しちのへ「レストラン絵馬」
 申込方法 電話、FAX、メールのいずれかで、「①氏名(ふりがな) / ②性別 / ③年齢 / ④住所 / ⑤電話番号 / ⑥メールアドレス」をお知らせください。詳しくは七戸町ウェブサイト (<http://www.town.shichinohe.lg.jp/>) をご覧ください。
 参加費 男性2,500円 / 女性1,500円(当日払い)
 定員 20～40歳程度の独身男女各25名(男性は町内在住者優先)
 申込締切 11月22日(木) 17:00まで
 その他 申し込みは先着順とし、申込者が少ない場合は中止になる場合があります。
 共催 (株)七戸物産協会(道の駅しちのへ) / 七戸町若者移住促進事業実行委員会
 申込先 (株)七戸物産協会 ☎62-5777 (9:00～18:00) / FAX62-5779 / [✉michieki7@outlook.com](mailto:michieki7@outlook.com)



募集情報

①

町営住宅入居者募集

募集住宅（家賃は所得により個人差があります）

①ききょう団地9-6号（字森ノ上87-1）	建設年度	平成7年度（木造2階／1棟6戸）
	間取	2LDK（6・7.5・10LD・3.6K）
	家賃	約18,100円～26,900円
②長下団地8-2号（字中野101）	建設年度	平成15年度（木造平屋／1棟2戸）
	間取	3LDK（4.5・5.2・6・8.7LD・2.5K）
	家賃	約16,600円～24,700円

募集期間 11月5日(月)～16日(金) 8:15～17:00

※(土)・(日)除く

入居予定日 12月下旬予定

敷金 入居家賃3か月分

選考方法 選考委員の審査により決定します。

資格・申込方法 事前に建設課へお問い合わせください。

注意 七戸町在住の連帯保証人が2人いること。

原則として、税金滞納のある方、持ち家のある方は申し込みできません。

※七戸町ウェブサイト (<http://www.town.shichinohe.lg.jp/>) に詳しく掲載していますのでご確認ください。

申込・問合せ先 建設課 ☎62-6244

自衛官受験者募集

試験内容などは電話でご確認ください。

募集種目	応募資格（男女不問）	募集期間	試験日
自衛官候補生	18歳以上27歳未満	通年	12月1日(土)・2日(日)
陸上自衛隊高等 工科学校生徒（一般）	17歳未満男子（中卒見込可）	11月1日(木)～ 平成31年1月7日(月)	1次：平成31年1月19日(土) 2次：平成31年2月1日(金)～4日(月)
貸費学生	大学の理学部・工学部の3・4年次 または修士課程に在学し、電子工 学などの学科を専攻している方。	11月1日(木)～ 平成31年1月7日(月)	平成31年1月26日(土)

問合せ先 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所 ☎53-1346

3R(スリーアール)でごみを減らしましょう！

ごみが増え続けると、焼却や埋立処分などによる環境への負担は大きくなります。限りある資源を有効的に活用し、ごみの排出を減らしていきましょう。

リデュース (Reduce)

◇ごみになるものを減らす

- ・レジ袋でなくマイバッグを使いましょう。
- ・詰め替えできる商品を選びましょう。

リユース (Reuse)

◇ものを繰り返し使用する

- ・壊れても修理して長く使いましょう。
- ・誰かに譲ったり、リサイクルショップやフリーマーケットなどを活用しましょう。

リサイクル (Recycle)

◇資源として再び利用する

- ・ごみと資源物は正しく分別して出しましょう。
- ・日用品などを買うときは、環境への負荷が少ないエコマーク商品を選びましょう。

○問合せ先 社会生活課 ☎68-2114

募 集 情 報 ②

「ヴァンラーレ八戸2018最終戦」観戦イベント

しちのへ移住サポーターの会では、七戸町がホームタウンの1つである「ヴァンラーレ八戸」の2018年最終戦を移住者や地元民の枠を越えて観戦するイベントを開催します。激レア缶バッジや先着特典などもありますので、J3を目指すヴァンラーレ八戸をみんなで応援しましょう。

日 時 11月18日(日) 13:00

場 所 ダイハツスタジアム (八戸市)

参加費 大人400円/高校生以下無料

申込締切 11月9日(金)

申込・問合せ先 しちのへ移住サポーターの会事務局
(地域おこし総合戦略課内) ☎68-2422

パソコン講習会「word中級編」

Wordを使ってイラストの挿入など、パソコンの応用的な使い方を学びます。

日 時 12月1日(土) 9:50~15:00

場 所 公立小川原湖青年の家 (東北町)

定 員 10人

参加費 無料

対 象 パソコンの基本操作がわかり、Word2016が入っているノートパソコンを持参できる方。

持ち物 ノートパソコン、筆記用具、昼食

申込締切 11月27日(火)

申 込 先 公立上北視聴覚ライブラリー ☎56-2393

排水設備配管工認定講習のお知らせ

日 に ち 平成31年1月15日(火)~25日(金)

場 所 青森市/むつ市/弘前市/五所川原市/八戸市

申込方法 上下水道課にある申請書に必要事項を記入し、
その他必要書類を持参のうえご提出ください。

受 講 料 7,000円 (別途振込手数料がかかります)

申込期間 11月8日(木)~30日(金) ※(土)・(日)・(祝)を除く

問合せ先 上下水道課 ☎62-6243

創造の森に親しむ会

紅葉を楽しみながらゆっくりと今年最後のウォーキングを行います。

日 時 11月18日(日) 9:00~12:00

集合場所 東八甲田家族旅行村レストハウス前

参加費 500円

持ち物 飲み物など

申込締切 11月15日(木)

申込・問合せ先 南部縦貫(株) ☎62-2131

ごみの不法投棄は **犯 罪** です!

ごみを山林や道路に捨てる不法投棄は、法律で固く禁じられており、不法投棄を行った者には、5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金もしくはその両方が科せられます(法人に対しては3億円以下の罰金)。自然環境保全のため、ごみは適切な方法で処分してくださるよう皆さまのご理解とご協力をお願いします。

○問合せ先 社会生活課 ☎68-2114



油の流出にご注意ください!

冬期間は暖房の使用が多くなり、ホームタンクからの油流出事故が発生しやすくなります。事故を防ぐため、次の点に注意しましょう。また、油の流出を発見した場合は、すぐに電話でご連絡ください。

油の流出を
防ぐために

- ・ホームタンクから給油する際は、絶対にその場から離れない。
- ・元栓やフタの閉め忘れに注意する。
- ・屋根からの落雪によるホームタンクの倒壊や破損に注意する。
- ・配管やホームタンクの定期点検を必ず行う。

○問合せ先 社会生活課 ☎68-2114/中央消防署 ☎62-3141

役場七戸支所の耐震改修工事により各課窓口が一時的に移動します

役場七戸支所の耐震改修工事の予程は右記のとおりです。ご不便をお掛けしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

※工事進捗状況により変更することがありますので、来庁の際は正面入り口の案内板をご覧ください。

	12月28日(金)まで	翌年1月から
庁舎3階	庶務課・建設課 上下水道課	会議室フロア
庁舎2階	学務課・生涯学習課 世界遺産対策室・こども支援ルーム	
庁舎1階	工事中	庶務課・建設課 上下水道課

11月21日(水)に情報伝達訓練を行います

地震などの自然災害や武力攻撃などの発生に備え、次の日程で情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム（Jアラート※）を用いた訓練で、七戸町以外の市町村でもさまざまな手段で訓練が行われます。

※地震や津波、武力攻撃などの災害時に国から送られてくる緊急情報を、人工衛星などを活用して瞬時に情報伝達するシステム。

日 時 11月21日(水) 11:00ごろ

訓練方法 防災行政無線の放送

町内に設置している戸別受信機から、一斉に次のように放送されます。

防災行政無線チャイムが鳴る → 「これはJアラートテストです」×3回
→ 「こちらは防災七戸広報でした」 → 防災行政無線チャイムが鳴る



ぐるっとNAVI上十三・十和田湖広域定住自立圏情報

十和田市現代美術館開館10周年企画展 『毛利悠子 ただし抵抗はあるものとする』/十和田市

日 ち 平成31年3月24日(日)まで

場 所 十和田市現代美術館

問合せ先 十和田市現代美術館 ☎20-1127

企画展『寺山修司 不思議図書館』/三沢市

日 ち 第1期:12月9日(日)まで

第2期:12月13日(木)～

平成31年3月31日(日)

場 所 寺山修司記念館

問合せ先 寺山修司記念館 ☎59-3434



第13回日本一のおいらせ鮭まつり/おいらせ町

日 時 11月17日(土) 9:30～16:00

11月18日(日) 10:00～15:30

場 所 しもだサーモンパーク(おいらせ町)

問合せ先 おいらせ鮭まつり実行委員会

☎0178-56-4703



旧野村家住宅離れ(行在所) 夜間特別公開・ライトアップ/野辺地町

日 時 11月3日(土) 16:00～19:00

場 所 旧野村家住宅離れ(行在所)(野辺地町役場裏)

問合せ先 歴史民俗資料館 ☎0175-64-9494

屋根・外壁は健康ですか？

創業40年の実績
まずはご相談ください！
地元業者なので安心です！
しつこい営業は致しません！
まじめだけが取りえの塗装店です

たいしん
株式会社 太信塗装店
☎0176-62-2387
七戸町字七戸59-17

交通事故の損害賠償でお困りの方へ

弁護士が無料で自動車事故にかかる損害賠償問題の紛争解決をお手伝いします。

日 時
平日 9:00～17:00

相談予約
(公財)交通事故紛争処理センター
☎022-263-7231

宝くじ助成事業で 町内会備品を整備

川向町内会（米内山隆会長）は、一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用して、はんでんなどのコミュニティ活動備品を整備しました。



納期限のお知らせ

固定資産税 第4期
国民健康保険税 第5期
介護保険料 第5期
後期高齢者医療保険料 第5期

納期限（口座振替日）11月30日(金)

滞納解消に向けた取り組み強化中!!

問合せ先 税務課 ☎68-2113

全国一斉「女性の人権ホットライン」 11月12日(月)～11月18日(日)

青森地方法務局および青森県人権擁護委員連合会では、強化期間中、平日の電話相談時間を延長し、土・日曜日の電話相談も行います。ひとりで悩まずご相談ください。（通話料金がかかります）

女性の人権ホットライン ☎0570-070-810

（平日8:30～19:00/土・日）10:00～15:00

◎結婚おめでとうございます

◎お誕生おめでとうございます

工藤	宮川	高田	鳴海	白石	鳴谷	山本	町屋	山本	寺澤	浦田	鳥谷	田中	宮本	天間	山田
幸輝	珠里	藤川	川田	石海	勝治	祈利	章七	みる	松男	子工	理一	幸恵	信彦	良子	倉越
84歳	81歳	84歳	80歳	92歳	91歳	75歳	75歳	79歳	79歳	94歳	69歳	93歳	72歳	81歳	84歳
十和田市	榎林3	中野	中野	坪野	白上	山屋	上野	館野	沼野	野左	寒掛	七戸	太田	蒼野	倉越

瀧澤 正人 聡 子 森ノ上

町 紗空 まゆみ 東槻木

子ごも 母親 住所

戸籍の窓口

9月・10月

●お悔やみ申し上げます

くらしの相談窓口

気軽にご相談ください。相談無料・秘密厳守

—— 行政・人権相談 ——

（人権問題や悩みごと、行政への要望など）

町民課☎68-2112、庶務課☎62-2111

日時 11月7日(水) 9:00～12:00

場所 本庁舎 2階 第3会議室
七戸支所 4階 第3会議室

相談員 行政相談委員、人権擁護委員

人権擁護委員就任のお知らせ



濱中 幸さん

法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。町の相談役として、困り事や悩み事などさまざまな相談に応じます。

まちづくり 出前座談会

町長や行政担当者が出向き、
ご質問にお答えします。

申込方法

町内会、分館など10人以上の参加があれば申し込みできます。
企画調整課(☎68-2940)にお問い合わせください。



七戸町ゲートボール協会出前座談会
(屋内スポーツセンター)



貝塚自治会出前座談会
(ふれあい館貝塚)

遊び満載 夢いっぱい 「2018こどもまつり」

柏葉館で9月30日、「2018こどもまつり」が開催され、学童保育クラブや老人クラブ、七戸町赤十字奉仕団など多団体の協力のもと、ダーツや缶バッチづくりなど12種類の体験コーナーが一堂に会しました。すべての体験を無料で楽しめることもあり、多くの子どもたちでにぎわっていました。

人気の缶バッチづくり体験 ▶



鷹山宇一記念美術館情報

第18回鷹山賞児童作品展

2018年11月18日(日)～2019年1月20日(日)

〈併催〉～下澤木鉢郎賞受賞記念～藤谷芳雄の世界展



七戸町長賞 「ピーちゃん」
七戸中2年 工藤紅亜さん



入選 「ながれるほし」
天間西小1年 鳥谷部優芽さん



入選 「楽しかった花火」
七戸小5年 織川心音さん

第18回目を数える「鷹山小児童作品展」を今年も開催。県内の小・中学校生による584点の応募作品の中から、鷹山賞を頂点とする入賞・入選に輝いた力作116点をご紹介します。

- 入館時間● 10:00～18:00 (最終入館17:30)
- 入館料● 一般500円／高・大300円
小・中100円
- 問合せ先● 鷹山宇一記念美術館 ☎62-5858



木版画で 年賀状をつくろう!

日時 ①11月24日(土) ②12月8日(土)
10:00～12:00

定員 12名
参加費 500円

準備するもの 下絵、年賀はがき、エプロン

町の統計

平成30年9月30日現在

★人口と世帯

男	7,590人	(± 0)
女	8,297人	(- 6)
計	15,887人	(- 6)
世帯数	6,829世帯	(+ 3)
()内は前月比		

★交通事故

件数	2件 (22件)	<+1>
傷者	4人 (34人)	<+3>
死者	0人 (1人)	<±0>

★町内の火災

建物	2件 (6件)	<±0>
林野・その他	0件 (5件)	<±0>

() 1月からの累計
< > 前年同月との累計比

11月25日(日)～12月1日(土) 犯罪被害者週間

犯罪被害者が置かれている状況や尊厳、生活への配慮の重要性について一度考えてみましょう。

平成30年度犯罪被害者等に関する標語最優秀作品
～たすけあい すこしのゆき ひろがるぎずな～

青森県警察本部犯罪被害者支援室 ☎017-723-4211
七戸警察署 ☎62-3101